

ボティボード

期待される効果															
思考力	判断力	表現力	創造力	コミュニケーション能力	体力	生命尊重	感動する心	知識・技能	協調性	主体性	課題発見	課題解決能力	自然への気づき	自然愛護	
○	○				○	○	○	○		○			○	○	
活動場所		木崎浜・青島（自転車移動）						対象		小学4年生～一般					
班の人数		2人～6人（1人ずつ体験）						所要時間		2時間半～3時間半					
団体側の準備物		帽子・水筒・タオル・着替え・ビーチサンダル													
施設側の準備物		ライフジャケット・ボディーボード・浮き輪・ロープ・無線 防災セット（マップ・拡声器・ラジオ）													

活動の内容

- 海浜の景色を五感で感じながら、ボティボード体験に挑戦する。
- ビーチクリーンを行うことで、自然への関心、地元への郷土愛なども育むことができる。



活動の流れ

- ① 活動についての説明
《ルール》
 - ・活動場所での注意事項、マナーを守る。
 - ・ボティーボード使用方法、ライフジャケットの着用方法の説明
- ② 活動開始
- ③ 移動、片付け

留意点

- 津波警報発令時は、**近隣の避難施設（青島グランドホテル・ANAホリデーインリゾート・青島青少年自然の家）**へ避難する。
- 班で行動し、適度に休息・水分補給を入れる。
- 移動の際は、車や人の通行に注意する。
- 危険と思われる漂流物は触らない。（液体の入った容器等）

引率者の動き

（事前）

- 1班2～6人の班の編成を行い、班長・バティを決めておく。
- 潮汐、活動エリア、危険箇所等の確認する。
- 海上監視員、陸上監視員や巡回指導の担当を引率者間で決めておく。

（当日）

- 津波警報発令時は、**近隣の避難施設**へ避難誘導をする。
- 行き帰りの安全管理、活動エリアの巡回、監視指導をする。
- バティシステムの実施、また、研修生の安全管理に努め、水分補給を促す。